

あいちの印刷

8

2018.8

No.561



馬籠宿（枅形・水車小屋 岐阜県中津川市馬籠）

もくじ

■ 巻頭言「教育と企業価値」	3
■ 全印工連 中部地区印刷協議会上期会議(石川県会議) 「Happy Industry」	4
■ 全印工連 中部地区印刷協議会上期会議(石川県会議) 分科会・理事長会報告	6
■ 「印刷営業士」資格取得試験 「印刷営業講座」 「印刷営業技能審査認定試験(印刷営業士)」	8
印刷営業技能審査認定試験の案内	9
「印刷営業講座」日程とカリキュラム	10
■ 愛印工組・7月期理事会 各委員会の実施事業予定報告	12
■ 身近な催し物のお知らせ	13
■ 日印産連 グリーンプリンティング工場認定案内	13
■ 第9回ポスターグランプリ作品募集	14
■ 編集だより	14

人に 社会に 想いを カタチに

O//O 愛知県印刷工業組合

本紙は再生紙を使用しています。

FUJIFILM
Value from Innovation

成長は、「省資源」から。

もっと強く、もっと付加価値の高い印刷ビジネスを実現するために
富士フイルムは提案します—— 成長は、「省資源」から。

材料・工数・水・エネルギー・排出、

これまでの「コスト」を減らし利益に還元。

製版・印刷工程を軸にした、

独自のソリューション「FUJIFILM SUPERIA」が

あなたの会社をどこよりも強いものへ変えていきます。

**FFGSは、戦略的『省資源』で、
トータルコストダウンを支援いたします。**

FUJIFILM
「減らす」がつくる、クオリティ **SUPERIA**

富士フイルム グローバル グラフィック システムズ 株式会社 中部支社 〒460-8404 名古屋市中区栄一丁目12番17号 富士フイルム名古屋ビル 052(201)8171 ホームページ <http://ffgs.fujifilm.co.jp>



Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

日ごとに厳しさを増す、短納期ニーズや品質管理要求に応える印刷の現場。

RMGT の自動化・省力化技術は人を助け、時間と労力を費やす作業を代行します。

そこで生まれる余力こそ、創造性を発揮するエネルギー。

RMGT は、技術力と創造力で、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

そして、人が中心になって機械や技術を使いこなす世界を目指します。

リョービ MHI グラフィックテクノロジー株式会社

中日本支社 〒468-0034 愛知県名古屋市天白区久方 1-145-1 TEL 052-807-1671



ともに、世界へ彩りを。

<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

優れた安全性と作業効率を実現して **ERC** シリーズ誕生。



ERC
SERIES



ITOTEC

イトーテック株式会社

最新情報はインターネットで www.itotec.co.jp

Photo: eRC115DX

本社 愛知県犬山市舟田10-4 TEL 0568-67-5311 FAX 0568-68-0495 〒484-0912
東京支店 東京都板橋区中台1-31-1 TEL 03-5920-2161 FAX 03-5920-2171 〒174-0064
大阪支店 大阪府市荒本新町3-29 TEL 06-6618-5335 FAX 06-6618-5337 〒577-0022
四国営業所 愛媛県四国中央市新宮町上山3307 TEL 0896-72-2020 FAX 0896-72-2050 〒799-0302

福岡サービスセンター 福岡市東区箱崎ふ頭6-1-6 TEL 092-651-6031 FAX 092-631-1746 〒812-0051
札幌サービスセンター 札幌市中央区北一条西18-1 TEL 011-611-7221 FAX 011-611-7224 〒060-0001
新潟サービスセンター 新潟市横越中央1-11-10 TEL 025-385-2059 FAX 025-385-3701 〒950-0208
仙台サービスセンター 仙台市宮城野区岡田浦通1-132-7 TEL 022-258-1758 FAX 022-258-1793 〒983-0003

巻頭言

「教育と企業価値」

教育委員長 磯貝 健

教育委員会の委員長を拝命し、早いものでもう3年目になります。このような私でもなんとか事業を運営できるのは、スタッフの皆様と参加していただける企業様のご協力があってこそだと感じております。略儀ながら紙面にて心より感謝を申し上げます。

さて、教育委員会では今年度も新たな企画事業に取り組みます。「印刷営業講座」と「印刷営業士認定試験」です。古い工程を基にした今までの営業資格には、「版下が…」「フィルムが…」といった内容が含まれ、今の時代に相応しくなくなってしまいました。そこでこの度内容が一新され、今までと変わらないベーシックな印刷知識を残しつつ、デジタル化された近代的作業フローを多く取り入れています。この新しい資格の取得を目指すことは、今、そしてこれから会社の中心を成す中堅～若い営業マンにとって、大変価値のあるものだと確信しております。

取得のための講座ですが、講義時間21時間を4日間に分けて開催いたします。内容は「印刷と他メディアの融合」「コンプライアンス」「マーケティングの知識」「提案プロセス」「プレゼンテーション実技」、そしてもちろん「積算見積」まで多岐にわたっております。日々の営業活動のお忙しい中とは

存じますが、ぜひご検討くださいますようお願い申し上げます。

今年度の細井理事長のご挨拶の中に「企業の大小はあっても、学ぶことに大小はありません」とのお言葉がございました。私もここで教育に携わらせていただいたおかげで、まさしくその意味は「個々の姿勢一つで未来が拓ける」ということだと感じ取りました。

私見ではございますが、特に営業教育は重要だと思っております。どんなに魅力的な絵が描けるデザイナーが在籍していても、誰が見ても美しい印刷物を仕上げる印刷オペレータが在籍していても、また能力が誰よりも秀でているマネージャーがいたとしても、その方たちだけでは仕事の受注には至りません。顧客を掘り起こし、真摯に向き合ってお客様の悩みを察し、何が必要なのかを提案できるのは、戦線に立つ営業マンがいてこそなのです。それが頼りなさ気な営業マンであろうが、ひとたび外に出れば会社を背負って戦ってもらわなければなりません。その為には、いろいろな知識と経験を得る機会が必要だと思います。今一度「教育」の優先順位にご理解をいただき、是非多くの方にご参加くださいますようお願い申し上げます。

TOYO INK

生活文化創造企業

あなたが企業に求めるものは何ですか？私たちはモノ作りの会社として、
先端の技術、最高の製品と品質、そしてまた、さまざまな企業活動を通じて、あらゆる人々に
“満足”を届け、しあわせな生活のシーンを支えていくことだと考えます。

私たち東洋インキグループは、世界にひろがる
「生活文化創造企業」を目指します。

東洋インキ株式会社

中部支社 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-15-20 ie丸の内ビルディング12F Tel:052-218-7460

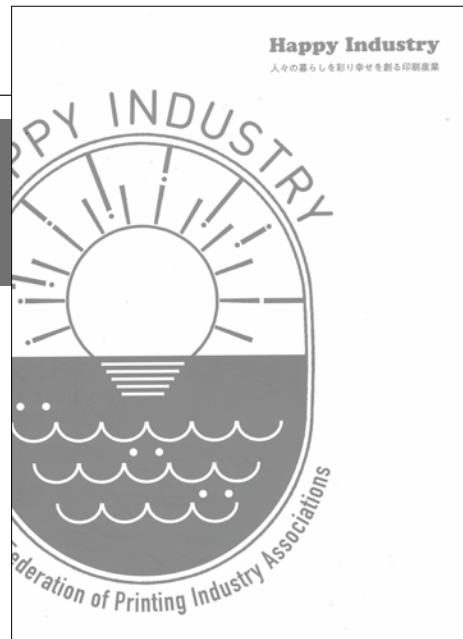
www.toyoink.co.jp

「Happy Industry」

人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業

臼田真人

全日本印刷工業組合連合会会長



「Happy Industry(人々の暮らしを彩り
幸せを創る印刷産業)」表誌

■業界の方向性を示す「全印工連2025計画」

我々印刷業界の経営環境は大きく変わってきている。私も東京の印刷会社の4代目であるが、我々の父親世代の頃には、通商産業省が中小企業近代化促進法を制定した。それを基に印刷産業では構造改善事業がスタートした。事業内容を簡単に上げると、設備投資をして工場の生産性・製造力を高めるといものである。必要な設備は、事業計画書などをきちんと整備した上で認可を受け、低金利の制度融資を利用し生産設備を導入していた。実際に日本の印刷産業における総出荷額は、1994年にピークになり、1997年に2番目のピークを迎えている。さらに1999年に通産省が中小企業の製造業向け、とにかく製造力を上げろという方向を打ち出し、新たに中小企業経営革新支援法に切り替えた。今まではほとんど設備投資をして工場を拡張、人数を抱えて大量に物を造れ、という護送船団方式であった。ところが今回の経営革新法は、今までの方式から脱却し、中小企業それぞれが新事業分野、新サービス分野をしっかりと開発し、そして付加価値をサービス提供するというもので、これが中小企業の製造業に求められた。

その間、全印工連においても2000年に発表した「2005計画」、「共創ネットワーク」、そしてその後には、「業態変革推進プラン」、「業態変革実践プラン」と、皆さんがどのような方向に向かったらいいのかプランを示してきた。特に直近では、記憶に新しいところで「ソリューションプロバイダーへの進化」と「印刷道」を発表した。ここまでは、これからの印刷産業の新事業の可能性、もしくは新サービスの提供をどのように行っていくかのロードマップを示した。ただ各企業のロードマップを示しただけでは、産業としての方向性が見えないということで作成したのが「印刷産業のリ・デザイン全印工連2025計画」である。これは、業界としてどのような方向性を

出していったらいいのかを示したものである。これがこれまでの全印工連の動きである。

■様々なメニューを提供

「Happy Industry(人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業)」について話を進める。これはどういう位置づけかというと、最初に業界に示した理論である「全印工連2025計画」を基に、各社がどのような新事業、新サービスを開発していくべきか、どういった形で収益性を高めていくべきかを示したものである。そしてさらに、これだけ変わる経営環境の中で、組合事業そのもの自体を見直す機会がきているということで、各社、各地域、そして産業が抱える課題を抽出し、コンセプトと今後のビジョンを描いたものである。全印工連が今後皆さんに、どのような支援事業、支援サービス、あるいは、組合事業を提供できるのか、その計画を示したものがこの書「Happy Industry」にとりまとめたものである。

今回、デザイン室が用意した結果は、ブレーンストーミングの経営革新対策、地域社会・市場対策、技術対策などの3つのサークルである。今、我々が抱えている様々な課題、そして経営環境などを全て出した上で、全印工連としてやるべきことを全部分類した。この3つのサークルは、1999年の中小企業近代化促進法が廃案になったとき、我々全印工連の先輩の皆さんが「2005計画」を作る制度設計する際のプロセスとして、これと同じ課題をプロットしたものをベースに、20年近く経っているが、新たにこのプロットを利用して作った。したがって、我々も先輩の知恵に学ぶとともに、今の時代に合った課題の抽出を行ない、またこれをベースに皆さんからも意見をいただき、全印工連、各県工組、組合そのものの価値を上げていく。結果とし、収益性は当然高まるし、その大きな塊が幸せに続くという順番を上手く回していきたいと思う。

組合事業の利用では、非常に多く利用する方から全く利用



臼井真人会長

「過去も現在もこれからも、印刷産業は人々の暮らしになくてはならない産業であり、人々の幸せを創造するHappy Industryであり続けます」

していない方までいろいろである。全く利用していない方は組合のメリットがよく分からないのではないと思う。これは単純な話で、組合事業への理解度である。例えば、アドビの特別ライセンスプログラムに関しても、利用している方はプログラムの内容をよく理解している方である。ただし、経済的な価値を生むためではなく、各企業の生産性を向上させるためのプログラムが残念ながら利用されていない。関心がないのか、理解されていないのか分からない。再度周知をしていくが、なかなかお伝え出来ていないのが状況である。このあたりも含めて皆さんと議論をしながら、様々なメニューを提供していきたいと思っている。

今後組合の事業として事業化を検討しているメニューは、「Happy Industry」の計画書を作成した時点で数十に及び項目があり、着手を準備している。今でもかなりのコンテンツ、情報が多いという声をいただくが、全印工連には5,000社近くの会員企業がある。それぞれの企業のニーズを着手していくと、今以上の会員企業との情報のパイプが重要になってくる。どのような型で「Happy Industry」を実現させていくかは、それぞれの企業が実現させていくことになるが、実現させるにあたって、全印工連では支援するメニューを用意し、皆さんの企業が「Happiness Company」になるべく支援をしていくということである。

■情報の共有で具体策を作成

顧客満足を得るために、単純に最新設備を入れたら満足が得られる、そんな世の中ではなくてきたということは先ほどから話をしている。では、新たな顧客接点、新たな価値の創造、新たなマーケット創造、これを各社で誰が行なっていくのか、殆どの企業が人だといっている。昨今、働き方改革という言葉が聞かない日は無いくらい世間をにぎわしている。日本の生産年齢人口、これがますます減ってくる。今か

ら42年後の2060年には半分になるとの予測がされている。市場に直接影響のある生産年齢人口が半分になるということは、新しい事業、新しいサービスなど、印刷をコアとした事業領域をさらに拡げ、顧客接点を作らなければ、同じ製造オンリーでいくなれば市場が40年後には半分になる。もっといえば、働き手もほとんどいなくなる。これは10年単位でその数字ができてくる。我々も経営者として実感し、実態として目の当たりにするのは明らかである。その中でやはり大切になることは働き方改革、労働時間の短縮である。根本の働き方や仕事のワークフロー、ワークプロセスを変えずに、労働時間を短縮すれば確実に収益が悪化する。

現実には、全印工連における会員企業の平均社員数は20人である。皆さんが何千万円も掛けてMISソフトを開発できるかといえば難しい話である。だからこそ、労働人口不足に対して、数値管理に基づく生産工程管理、生産性向上を図ることが出来る汎用的な基幹システムをなんとか構築する。そういった具体的な策を皆さんとともに情報を共有しながら作っていきたい。それを元手に良い人材を集め顧客満足を得る。その顧客満足はイコール事業収益に繋がり、その事業収益が、また新たな人材もしくは人材に代わる何らかの働き方改革、環境整備に繋がっていく。

■ハッピーを確実にものにする

「Happy Industry」は、人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業である。従業員にとってハッピー、印刷会社で働けて、良かったと思える産業に、そして顧客もハッピー、印刷を頼んで良かったといわれる産業となる。さらには、社会にハッピーである。印刷会社があって喜ばれる産業となる。これは机上論ではない。従業員が夢を持つ。社員が暗いと心配になる、声が小さいと心配になる、やはり社員には笑顔でいて欲しい。その笑顔は気合と根性だけではなんともならない。それには、環境を整備するための原資が必要である。原資が必要であるということは、顧客をも幸せにしない、売り上げと利益は戻ってこない。結果、従業員と顧客が満足することによって、地域においての企業そして産業が、社会にとって大変重要な産業であると認められる。改めて印刷産業の位置づけを皆さんと確認した上で、「Happy Industry」を確かなものとしていきたい。

(本稿は、中部地区印刷協議会上期会議の席上、臼井会長の「Happy Industry」講演の要旨をまとめたものである)。

□全印工連

中部地区印刷協議会上期会議(石川県会議)

愛知・岐阜・三重・富山・石川各県工組から
約60名が出席

分科会・理事長会報告

中部地区協石川県会議



平成30年度中部地区印刷協議会(大洞正和会長・岐阜県印刷工業組合理事長／中部地区協)の上期会議(石川県会議)が、6月15日石川県金沢市の金沢ニューグランドホテルで開催された。当日は全日本印刷工業組合連合会(全印工連)より臼田真人会長、細井俊男副会長、池尻淳一専務理事、池田幸寛常務理事、惟村唯博常

務理事と、愛知・岐阜・三重・富山・石川の各県工組理事長及び役員ら約60名が出席した。全体会議などは先月号で報告したので、今月号では、臼田会長が掲げた今年度のスローガン「ハッピー・インダストリー」と分科会・理事長会報告を紹介する。

■経営革新・マーケティング分科会

出村明委員長(石川県工組副理事長)

事業承継には、誰に継がせるかだけでなく、自社株価の算定、税金への対応など、取り組むべき課題がたくさんある。そのための相談窓口として、昨年3月に「事業承継支援センター」を開設した。センターでは専門のコンサルタントが株価査定、相続税など納税資金調達に関するアドバイス、M&Aの候補先選定、条件交渉・契約書作成支援などを行ってくれる。永年積み上げた商圏や顧客、従業員の雇用を守り続けるためにも、早い段階から事業承継について考えていただきたい。また、経営革新・マーケティング委員会が啓蒙と課題解決を目的に「印刷業界のための事業承継ガイドブック」を刊行した。漫画やフローチャートを使い事業承継の必要性和全体像をわかりやすく解説している。参考にしていただければと思う。



■環境・労務分科会

伊藤誠司委員長(三重県工組専務理事)

平成28年からインキや洗浄剤に含まれる化学物質の有害性を把握し、適切な措置を講じるリスクアセスメントが義務付けられた。日本印刷産業連合会(日印産連)では、簡便にリスクアセスメントが行なえるリスクアセスメントシートを作成しWeb上で公開した。このシートには、「PC自動作成版」と

「手書き作成版」の2つがある。「PC自動作成版」では、使用する資材の種類、換気やVOC警報機装置など低減措置の有無を選択するだけで、リスクレベルが自動的に計算される。是非活用し環境保全に取り組んでいただきたい。



■組織・共済分科会

岩瀬清委員長(愛知県工組副理事長)

今年度、組合員台帳調査を実施する。8月上旬には調査票を各組合員に配布し、9月末を工組への提出期限としている。前回(平成28年)の状況であるが、中部5県の平均提出率は75.5%で、全国平均の71.1%は上回った。ただ、100%提出の工組もあれば33%に留まった工組もあり、かなりばらつきが出た。調査結果は、業界の現状把握の大切な資料となるので協力をお願いしたい。また、組合員数は、各工組ともなかなか減少に歯止めがかからないが、今後も組合の魅力を訴えながら加入増強を図っていきたい。



■教育・研修分科会

小川優二委員長（岐阜県工組副理事長）

昨年、内容を改定した印刷営業講座・印刷営業士認定試験は、今年度、愛知、岐阜で実施する。三重県は開催の方向で検討中であり、石川と富山は合同開催を予定している。また、遠隔教育システムによる研修コンテンツ提供に関しては、昨年から「ダイバーシティセミナー基礎編」などの配信を始めたが、1時間以上ある内容でも平均視聴時間が10分未満と極端に短い。ポイントを絞り1本15分程度で見られるような工夫も必要ではないかと思う。また、経営者向けだけではなく、印刷の基礎や機械のメンテナンスなどを扱った従業員向けのものも制作してほしい。



■取引公正化分科会

飴徹委員長（富山県工組副理事長）

昨年、「中小企業者に関する国などの契約の基本方針」に、受注者側の知的財産権の財産的価値に十分留意する旨の文言が加わったが、4月に行なった各工組へのアンケート調査では、各自治体への周知が十分でないとの回答が目立った。これを受けて全印工連では、6月初旬に自民党中小印刷産業振



興議員連盟を通じて、各自治体への周知徹底を図るよう国に要望した。最低制限価格制度については、導入済みの自治体で、単に前年度実績を参考に予定価格を設定するケースが多くみられる。いかに資材の物価上昇などを盛り込んでもらえるかが大きな課題となる。

■理事長会

水谷勝也理事長（三重県工組）

今年度も中部5県の工組主催で、「知」をテーマにした第9回ポスターグランプリを開催する。日程は、9月18日に審査会を開き、11月13日火曜日から18日の日曜日まで、6日間にわたり名古屋市中区栄にある名古屋市民ギャラリー栄において入賞・入選作品展を開催する。最終日の18日に入賞者表彰式を行なう。応募部門は、一般の部、大学・専門学校生の部、高校生の部の3部門であるが、学生の応募に比べ一般の応募が少ない。デザイン制作社員のスキルアップのためにも積極的に応募を促していただきたい。



「全日本印刷文化典高知大会」の案内

全日本印刷工業組合連合会・四国地区印刷協議会・高知県印刷工業組合が主催する「全日本印刷文化典高知大会」は、平成30年10月5日・6日の両日、高知県高知市鷹匠町の「三翠園」において開催されます。テーマは「土佐で語ろう 印刷の未来」。

是非、ご参加下さい。

□10月5日(金)

12:30受付、13:30記念式典(三翠園富士の間)、14:45全印工連メッセージ、15:45記念講演・講師/山本一力氏、17:00チェックイン、18:30記念パーティー

□10月6日(土)

8:15全印工連理事会/全国事務局研修会/全青協各県青年会代表者会議、9:30全印工連フォーラム、12:30エクスカーション



Giving Shape to Ideas

真のプロダクション印刷システム AccurioPress C6100/C6085



- 色管理・表裏見当調整を自動化
- 用紙厚によらず毎分100枚※1の高速出力
- 受注幅を拡大する400g/m²の厚紙対応
- 多彩なインラインフィニッシャー群

※1: C6100にて、A4ヨコ・52〜400g/m²紙時
*写真はC6100にオプションを装着したものです。

コニカミノルタ ジャパン株式会社

PPG営業統括部
西日本営業統括部 営業1部

〒460-0008 名古屋市中区栄2-9-15 三井住友海上名古屋しらかわビル11F
TEL.052-229-4624 <http://konicaminolta.jp/pr/odp>

□「印刷営業士」資格取得試験

「印刷営業講座」

「印刷営業技能審査認定試験(印刷営業士)」

愛印工組教育委員会(磯貝健委員長)では、「印刷営業講座」および「印刷営業技能審査認定試験」を、10月に実施する。これは、平成29年度に「印刷営業講座」のカリキュラムおよび「印刷営業技能審査認定試験」の試験内容がリニューアルされたことに伴うもので、愛印工組としては約10年ぶりの実施になる。

「印刷営業講座」は、「印刷営業技能審査認定試験」(通称:「印刷営業士認定試験」)の事前講習的な位置付けでもあるが、印刷営業の基本及び企画・マーケティング、さらには、見積もりの基本も学ぶことができるので、認定試験にチャレンジしない人でも有意義な研修内容となっているので、参加をお勧めする。

本誌では、受験生の参考にしていただくために「印刷営業講座」の日程とカリキュラム、及び、全日本印刷工業組合連合会発行「印刷営業技能審査認定制度のご案内」を紹介した。また、印刷営業講座については、「人材開発支援助成金」の一般訓練コースまたは特定訓練コース/若年人材育成訓練の対象になるので、助成内容について詳報した。

◎「印刷営業講座」

(印刷営業向け研修/受験資格:印刷営業実務経験1年以上)

○日時:平成30年10月5日(金)13:00～18:00 / 10月6日(土)9:30～16:30 / 10月12日(金)13:00～18:00 / 10月13日(土)10:30～16:30

○会場:メディアージュ愛知3階会議室(愛知県印刷工業組合/愛知県名古屋市東区泉1-20-12 TEL052-962-5771)

○受講料:各県工組組合員1人20,520円、一般1人31,320円(いずれも税込)

○納入期限:平成30年9月21日(金)

○振込先:三菱UFJ銀行大津町支店(普)0754724
愛知県印刷工業組合

○受講資格:印刷営業実務経験1年以上

(※「印刷営業講座」カリキュラムについては別項参照)。

◎「印刷営業技能審査認定試験」

(「印刷営業士」資格取得試験/受験資格:印刷営業実務経験2年以上)

○日時:平成30年10月27日(土)9:30～12:30
スケジュール/注意事項9:30～9:45、学科試験9:45～10:45(60分)、休憩10:45～11:00、見積もりなど技能試験11:00～12:30(90分)

○会場:メディアージュ愛知3階会議室(愛知県印刷工業組合/愛知県名古屋市東区泉1-20-12 TEL052-962-5771)

○受講料:各県工組組合員・一般共通1人12,960円(知識試験4,320円、技能試験8,640円)

○納入期限:平成30年9月21日(金)

○振込先:三菱UFJ銀行大津町支店(普)0754724
愛知県印刷工業組合

○受験資格:印刷営業経験2年以上のもので企業主がその経験年数を認める者

(※印刷営業講座の受講有無は関係ない)。

【受講・受験の申し込み案内】

※受講・受験の申し込みは、「申込書」に必要事項を記入の上、愛印工組へFAXで申し込む。

※「印刷営業技能審査認定試験」受験にあたっては、別途「受験申請書」の提出が必要。申請書は「印刷営業講座」の初日(10月5日)に配布、受験生は3日目(10月12日)に提出をする。ただし、講座を受講されずに受験される場合は郵送になる。

※「印刷営業講座」の受講料と「印刷営業技能審査認定試験」の受講料は、合算し振り込みが可能(振込手数料は振込者の負担)。

※問い合わせ先/愛知県印刷工業組合TEL052-962-5771、FAX052-951-0569

<http://www.ai-in-ko.or.jp/>

■印刷営業技能審査認定試験の案内 (通称:印刷営業士認定試験)

全日本印刷工業組合連合会

印刷営業技能審査試験受験のすすめ

全日本印刷工業組合連合会(全印工連)では、長年にわたり印刷営業士認定講座並びに認定試験を実施してきた。全印工連としては、同制度を団体内の制度にとどまらず公的な認定制度として位置付け、社会一般の評価を高めると同時に、営業担当者としての自覚と習得意欲を高めることを目的に、昭和62年をもって同制度を発展的に解消し、昭和63年から新制度「厚生労働大臣認定の印刷営業技能審査(認定試験)」を開始、合格者には印刷営業士の称号を与えることになった。既に13,000人以上が印刷営業士の称号を受けて活躍している。

1) 認定試験の実施主体

当試験は、全日本印刷工業組合連合会と都道府県印刷工業組合が主体となり実施している。

2) 試験の水準

試験の水準は、「印刷営業に関する知識と技能について通常有していなければならない能力の程度」で、これがベースになって問題が作成される。この制度は、国が行なう技能検定を補完する性格を併せ持っているが、国の技能検定に置き換えると2級相当ということになる。

3) 受験資格

印刷営業担当者としての経験年数が1年以上の人で、受験申請に際しては企業主の証明が必要。

4) 受験手続き

印刷工業組合が公示する日程に従って、所定の受付期間内に工業組合へ申し込みをする。

5) 試験の内容

①知識試験(学科試験に相当)／真偽法問題が30題(1問

1点)、多肢択一法問題が30題(1問1点)、記述式問題が20題(1問2点)、計80問(100点満点)が出題され、試験時間は1時間。

真偽法問題＝問題文が正しいか間違っているかを判断する問題。多肢択一法＝問題文の答えを4つの選択肢の中から選ぶ問題。記述式問題＝ブランクに当てはまると思われる語句を記述する問題。

※合否は、正答点数を得点とし66点以上が合格。

②技能試験(実技試験に相当する)

提案型営業課題に関する論述式問題が5問(50点)、積算見積もりに関する穴埋め式問題が25問(1問2点)、計30問(100点満点)が出題され、試験時間は1時間30分。

論述式問題＝逐語記録を基にした問いに対応し解答を記述する問題。穴埋め式問題＝印刷組見本及び仕様(確認事項)従い、見積書の空欄に当てはまる数字を穴埋めする問題。

※合否は、正答点数を得点とし60点以上が合格。

※知識または技能試験のいずれか一方が不合格となったときは、それ以降の受験の機会に不合格となった試験を再受験することができる。

6) 合格証

知識試験、技能試験の両方に合格すると、合格証が授与され印刷営業士を名乗ることができる。

7) 当日持参するもの

①受験票、②印刷物積算見積用料金例(経済調査会発行「積算資料 印刷料金」)、③鉛筆、消しゴムなどの筆記用具、④電卓(技能試験、積算見積で使用)。

※印刷営業技能審査認定試験の案内には、上記のほかに、「印刷営業技能審査試験の基準及びその細目」「技能試験問題例及び解答例」などが紹介されている。これらは全印工連ホームページで閲覧ができるので、受験される方は是非検索し参考にしてください。

□人材開発支援助成金

「印刷営業講座」については、「人材開発支援助成金」の[一般訓練コース]または[特定訓練コース／若年人材育成訓練]の対象になり、助成金が支給される。(訓練コースの名称／賃金助成／経費助成／印刷営業講座の場合(組合員の場合)の受給額)

○一般訓練コース／380円：1時間／受講料の30％／1人当たり14,136円

○特定訓練コース(若年人材育成訓練)／760円：1時間、受講料の45％、1人当たり25,194円

(平成30年10月5日において、雇用契約締結後5年以内で35歳未満の従業員[雇用保険の被保険者]は、特定訓練コース(若年人材育成訓練)の対象となる)

※助成金受給のためには、企業所在地の所轄の労働局へ、印刷営業講座開始日(平成30年10月5日)の1か月前までに実施計画書などの書類一式の提出と、講座終了後に受給申請書類(報告書など)一式の提出が必要。

※助成金の概要についての問い合わせは、愛印工組(Tel052-962-5771)

※助成金の詳細及び提出書類などについての問い合わせは、愛知労働局雇用助成室(Tel052-688-5758)

平成30年度「印刷営業講座」日程とカリキュラム

主催：全日本印刷工業組合連合会／実施：愛知県印刷工業組合／会場：メディアージュ愛知

※受講資格：印刷営業実務経験 1 年以上 ※受講料（税込）各県印刷工業組合の組合員 一人20,520 円、一般 一人31,320 円
振込先：三菱 UFJ 銀行 大津町支店（普）0754724 愛知県印刷工業組合
（振込手数料はご負担ください。）

開催日時	時間	カリキュラム項目	カリキュラム内容	講師
平成30年10月5日(金) 13時～18時	2時間	1. オリエンテーション・メディアリテラシー（13時～15時）		宮本 泰夫 氏 ㈱バリュエーション インターナショナル
		(1)メディアの変化と産業の変容	●印刷メディアの発展と成熟化 ・工業出荷部推移/事業所数推移から見る事業規模変化 ・デジタル化の流れ（小ロット・多品種・個別化） ●ペーパーメディアにおけるコンテンツ作成の特徴 ・商印/出版/証券/事務/包材/建築材 ●オンラインメディアのコンテンツ作成の特徴 ・インターネット/メール/Web（検索・ポータル・LP） ●インターネットを活用した新ビジネス・新サービス ・印刷通販/オンデマンド出版 ●オンライン/オフラインの融合 ・オフラインtoオンライン（各種コード/ARなど） ●各種用語とその解説 ・クロスメディア 他	
		(2)メディアとコンテンツ作成		
		(3)印刷とデジタルメディアの融合		
		(4)メディアに関する基礎用語の理解		
	1時間	2. 印刷関連技術の基礎知識（15時～16時）		
		(1)印刷技術の変遷と印刷の種類・特徴	●印刷技術の種類と分類 ●コンベンショナル印刷技術の基礎と特徴 ・オフセット/グラビア/フレキソ/スクリーン ●デジタル印刷技術の基礎と特徴 ・トナー（乾式・液体）/インクジェット/Landaraなど ●ワークフローシステム ・各種自動化と見える化（MIS/JDF/JMF） ●カラーマネジメントと校正出力の変化 ・網点校正→インクジェット/オンライン校正 ●自動化・効率化技術 ・JDF/JMFとインラインシステムの普及 ●特殊加工技術 ・フォイル加工/厚膜加工/パッケージ処理 ●色材技術 ・インク（油性/水性/UV/Latex 他） ●媒体技術 ●各種デジタル印刷事例	
		(2)プリプレス技術	●小ロット化（面付・プレート技術・自動版交換・UV印刷） ・オンラインツールによる効率化とネットワーク化	
		(3)ポストプレス技術	●コンベエーションプレス技術（ラベル 他）	
		(4)材料技術	●特殊色材（蛍光/MICR/セキュリティインクなど）	
0.5時間		3. 営業活動の基本（16時～16時30分）		
		(1)経営方針・経営計画の理解	●経営理念と企業の強み・弱みの理解の重要性 ●PL/BSの理解 ・原価管理の重要性/売上管理と利益管理 ●営業方針（営業戦略・顧客戦略） ・既存顧客の育成方針など	
		(2)売上高から経常利益までのフロー		
		(3)営業方針・営業計画の理解		
		(4)コンプライアンス（16時30分～18時）		
	1.5時間	(1)情報の適切な管理と処理（企業情報、個人情報）	●各種情報管理のあり方の理解 ・Pマーク/ISMS（ISO27001） ●商取引/契約の形態の理解 ・委託契約とSLA（検査義務・基準色など）/第三者委託 ●品質管理・製造責任への取り組み（ISO9001・PL法など） ●環境対応への取り組み（各種環境対応認証・マークの付与など）	●情報漏えいによるトラブルと企業に対するダメージ事例 ●著作権/知財権などの権利関係の理解 ●安全衛生への取り組み（ISO14001）
		(2)営業活動とルール（契約、印刷、商法、下請け法、第三者認証、社内規定等）		
		(3)安心と安全（安全衛生、PL法、公害等…）		
		(4)情報管理の適切な管理と処理（企業情報、個人情報）		

紙でご愛顧70年

印刷用紙専門商社



メイカミ
名古屋紙商事株式会社

社長 鬼頭正二郎

名古屋市東区主税町4-83 〒461-0018
TEL.052-931-2221(代) FAX.052-932-1418
豊山配送センター 愛知県西春日井郡豊山町豊場
TEL.〈0568〉39-0501

特色データ管理システム(13000色以上)を構築し
特色印刷No.1を目指しています
荷札加工機6台に加え、最新大型荷札加工機を名古屋工場に導入！
さらにUVインクジェット印刷で、小ロット名入れ印刷も可能！



印刷ステーション
株式会社 太急
〒460-0007 名古屋市中区新栄1-14-21
TEL.052-262-0555 FAX.052-262-1043
関連会社/㈱太急・㈱山川



開催日時	時間	カリキュラム項目	カリキュラム内容	講師
平成30年10月6日(土) 9時30分～16時30分 (うち昼休憩60分)	6時間	5. セールス&プロデュース (9時30分～16時30分/うち昼休憩60分)	●印刷会社と印刷物の役割 ・顧客が求める印刷会社の姿とは ・基本的な顧客提案のあり方と考え方 ・受注生産であるからこそ必要な提案プロセス ●マーケティング情報の収集と分析 ・マーケティング情報の収集と理解の重要性 (何のために、何に利用) ・個別顧客の情報収集と理解の重要性 (どのような情報) ・分析に必要な定量的情報 (市場規模・企業会計情報など) ●企画・マーケティングの知識 ・マーケティングの必要性 ・顧客意識と自社戦略面の双方についての必要性 ・マーケティング手法の理解 ・製品分析 (PPM/ライフサイクル) ・顧客分析とセグメンテーション (RFW/STP) ●企画提案の具体的な流れを理解する ・提案とは何か/顧客視点のあり方 ・市場/顧客情報から課題を見出す (仮説) ・仮説立案プロセス ・重要な仮説立案とヒアリングのプロセス ・論理思考による本質の理解 ●ヒアリングプロセス ・顧客課題と本質の理解 (現在課題と潜在課題) ・分析作業 (WHY・HOWツリー) から導く企画提案内容 ・実施優先度/各種制約事項と代替案の作成 ●企画提案のために考えておくこと ・課題の本質と提案が解決すべき本質 ・内部要因/外部要因 ・総合分析 ・過去の取り組みと目標設定 ・バートナー戦略 ・各種制約事項やリスク ●プレゼンテーション ・資料作成が目的ではない ・プレゼンテーションのあり方と伝える内容 ●顧客情報管理 ・インナーマーケティングの重要性を理解する ●顧客育成戦略 ●組織として取り組むマーケティングのあり方 ●進捗管理 ●顧客コミュニケーション計画 ・アフターフォローの重要性と納品後のアクション ・次提案につなげるためのアクション ●各種用語の解説	宮本 泰夫 氏 (株)リニューマシナル インターネットショナル
平成30年10月12日(金) 13時～18時	5時間	6. グループワーク (13時～18時)	●セールス&プロデュースで学んだ項目を実践的体験をする。 ●3～5人、1チームで案件の検討、まとめ、発表する。 ●チームごとに発表、質疑応答をする (印刷会社と協働先を想定) = 提案準備プロセス=提案企画→プレゼン ●実際に必要な準備プロセスを体験しその意味を知る。 ●参加者各社について身近になるテーマを設定する。(各社個別の内容にすることも可能) ●最終的に講師の総評を行う。	高見 隆登 氏 (一社)経済副置会
平成30年10月13日(土) 10時30分～16時30分 (うち昼休憩60分)	5時間	7. 見積計算総説・見積計算演習 (10時30分～16時30分)	●見積りの目的 ・立場による目的の違い ・概算と精算の概念 ●見積りと原価の関係 ・原価構成の基礎知識 ・見積りに必要な情報 ・仕様・価格の整理 ・コミュニケーションの重要性 ●見積項目と計算手順 ・デザイン ・プリプレス (DTP・校正・刷版) ・プレス (印刷) ・ポストプレス (製本加工) ・用紙・諸経費 ●見積項目と計算手順 ・計算練習 ・プリプレス (出力前準備) ・プレス (出力) ・ポストプレス (製本加工) ・用紙・諸経費 ●見積書で伝えられること ・信頼性・論理性 ・自社技術・創意工夫 ・見積り条件と修正への対応 ・見積りのソフトの活用と注意点 ●付加価値をどのように表現するか ・付加価値とは、印刷付帯サービスの扱い	

盛功社の創業は1889年。2018年に130周年を迎えました。
3世紀にわたるご愛顧をいしずえとして
新たな未来へ羽ばたきます。



130th Anniversary
おかげさまで130周年

●印刷機械 ●製版機械 ●製本機械
●DTP関連機 ●印刷諸材料

 株式会社 **盛功社**

〒461-0014 名古屋市中区東区榎木町3丁目17番地
TEL 052-932-5611 FAX 052-931-0280
http://seikosha-net.jp/

240線から340線、FMスクリーンの
高画質高精細印刷を標準稼働中!!
価格は175線と同額

データから印刷・製本・発送まで
自社一貫体制でお引き受けします

 **大日印刷株式会社**

☎0564-62-8461(代) ☎
FAX 0564-62-8463

各委員会の実施事業予定報告

8月「レクリエーション大会」、10月「印刷営業講座」「印刷営業技能審査認定試験」、11月「ポスターグランプリ作品展」など

愛印工組の平成30年度7月期理事会が、7月13日午後4時よりメディアージュ愛知3階議室で開催された。席上、各委員会から今後の行事予定報告、各支部から支部活動報告、さらに、中部地区印刷協議会上期会議報告が行なわれた。また、支部の設置及び運営に関する規約の一部改正の件では、第8条への項目追加で承認された。出席者は26名。

理事会は、安藤一郎専務理事の司会で進められ、冒頭挨拶に立った細井理事長が次のように述べた。

「台風7号と大雨による被害は、全国各地に甚大な被害をもたらしたが、幸い愛知県内の組合員の会社には被害がなかった。いずれにせよ被災地の一刻も早い復旧を願いたい。被害の大きかった岡山県は、火山はなく、地震もない、安心、安全な災害のない都市といわれていた。こうした理由から、リタイア後に岡山に住む人が非常に多いという。その話を聞いていた矢先の出来事である。皆さんもいまいちどBCPを含めて災害対応の再確認をしていただきたい」とした上で、用紙の動向に触れ「6月の紙の消費が94%で、6%ぐらい落ちている。業界としては余り良くない。特にクラフト関係は王子製紙の呉と春日井の両工場で製造しているが、呉工場ではメンテナンスに入っており、在庫が無くなったときに、今回の大雨に遭遇し供給ができない。また、春日井工場も今からメンテナンスに入るところで、こうした状況からクラフト関係がかなり品薄になっており、非常に品を集めるのが大変ということである。物流も当然中国地方がストップしているので、



7月期理事会

その影響が出てくるのではないかとと思う」と、今後の動きに注意を促した。

続いて、細井理事長を議長に議案審議に移った。

平成30年度各委員会活動及び実施事業の報告が行なわれた。()内は報告者。

■三役直轄事業(鳥原久資副理事長): 第9回ポスターグランプリを開催、今回のテーマは「知」。作品展は11月13日～18日名古屋市民ギャラリー栄。表彰式は11月18日ホテルオークラレストラン名古屋で開催する。

■親睦ゴルフコンペ(木村吉伸副理事長): 第3回親睦ゴルフコンペは9月11日セントクリークゴルフクラブで開催。

■ブランディング委員会(荒川壮一委員長): 愛知県主催「中小企業経営者と学生との交流会」への参加。名古屋市立工芸高等学校での進路相談会での講演への出席。

■CSR・ダイバーシティ委員会(山田慎二委員長): 7月21日MUD教育検定3級、8月3日ダイバーシティ実践企業見学会、10月2日JPPS認定制度中間講習会を開催。

■経営革新委員会(野々村昌彦委員長): 10月23日経営セミナー、2月企業見学会を開催。

■マーケティング委員会(久野彰彦委員長): 9月印刷オペレーターのためのセミナー、1月印刷の後加工セミナー、2月マーケティングセミナーを開催。

平成30年度「永年勤続優良従業員」募集の案内

<実施要項>

1、表彰日:平成30年11月1日

2、表彰場所:各事業所

種類と被表彰者の資格

(1)全日本印刷工業組合連合会会長・愛知県印刷工業組合理事長表彰(10年以上勤続優良従業員):同一事業所に10年以上勤務し、事業主が優良と認めてこれを申請した者。

(2)愛知県知事表彰(15年以上勤続優良従業員):愛知県内の同一事業所に15年以上勤務し、この間優良従業員として前項(10年以上)の表彰を受けた者で、事業主が推薦書を提出し、県知事の審査に合格した者。

※但し、県知事表彰については、愛知県内における勤続

年数しか認められない(例:転勤による東京支店での勤務などは勤続年数に含めることはできない)。

※勤続年数の算出基準は、平成30年11月1日とし、1か月未満は切り捨てる。

※いずれも過去に同一理由により表彰を受けた者を除く。

※また、現在取締役以上の役員、または後継者として将来取締役以上の役職が約束されている者は除かれる。

(3)事業主負担金(税込み)

①会長及び理事長表彰(10年以上表彰者)1人につき11,500円、②県知事表彰(15年以上表彰者)1人につき13,000円。

(4)被表彰者には、賞状並びに記念品と祝菓子を贈呈。

(5)申込方法など詳細は組合(担当:伊東亜紀)まで。TEL052-962-5771、FAX052-951-0569

■教育委員会(磯貝健委員長): 8月3日テクニカルセミナー夏の陣、8月25日印刷技能検定(オフセット印刷作業)学科対策学習会、10月5・6・12・13日の4日間印刷営業講座、10月27日印刷営業技能審査認定試験、1月12日プリプレス技能検定(DTP作業)学科対策学習会を開催。(※印刷営業講座、印刷営業技能審査認定試験については別項に詳報)。

■労務・新人教育委員会(堀裕史委員長): 8月26日従業員・家族合同レクリエーション大会、11月1日永年勤続優良従業員表彰を開催。(※永年勤続優良従業員表彰については別項に詳報)。

■組織・共済委員会(松本高武委員長): 共済制度加入促進運動への協力を要請。

■青年部事業(富田章裕担当理事): 11月19日愛印工組と名古屋而立会の共済セミナーを開催。

次いで、各支部活動報告が行なわれた。

東北支部・木村吉伸副理事長、中村支部・北川毅支部長、中支部・江口豊隆支部長、熱田支部・鬼頭則夫支部長、東南支部・田中賢二支部長、知多支部・久野彰彦理事、西尾張支部・森俊一郎支部長、東尾張支部・此島誠司氏、岡崎支部・吉川正敏理事、西尾支部・三浦康彦氏、東三河支部・森亨支部長が報告した。

また、支部の設置及び運営に関する規約の一部改正の件では、第8条に以下の項目を追加することで承認された。『理事長は、支部長等が業務の推進に貢献したと認める場合は表彰するものとする。この場合、被表彰者は支部長等からの申請に基づき、三役会で審議・決定するものとし、賞状及び商品等の事項は、理事長において専決することができる。』

その後、中部地区印刷協議会上期会議報告に移った。

①経営革新・マーケティング分科会(松岡祐司副理事長、荒川委員長)、②環境・労務分科会(木村副理事長、堀委員長)、③組織・共済分科会(岩瀬清副理事長)、④教育・研修分科会(鳥原副理事長)、⑤理事長会(細井理事長)。

全印工連報告では、CSR推進委員会を山田委員長、ダイバーシティ推進委員会を近藤起久子委員が行なった。

その他の件では、次回理事会開催日を10月19日、事務局の夏期休暇が8月13日から15日と報告がされた後、理事会は終了した。

●身近な催し物のお知らせ

H30年8月10日以降の事業

開催日時	事業・行事、場所、備考
8月25日(土) 13時～17時	事業名 技能検定オフセット印刷作業学科試験対策学習会 場所 メディアージュ愛知 会議室 備考 ※詳細は組合HPをご覧ください。
8月26日(日)	事業名 従業員・家族合同レクリエーション大会(日帰りバス旅行) 場所 焼津お寿司食べ放題 他
9月11日(火)	事業名 愛印工組および関連業者様 親睦ゴルフコンパ 場所 セントクレークゴルフクラブ(豊田市)
9月29日(土) 10時30分～12時	事業名 「印刷業界(機械オペレーター)印刷セミナー」 場所 メディアージュ愛知3階会議室 参加費 無料 定員 40名
10月5日(金) 13時～18時 10月6日(土) 9時30分～16時30分 10月12日(金) 13時～18時 10月13日(土) 10時30分～16時30分	事業名 印刷営業講座(4日間) 場所 メディアージュ愛知3階会議室 備考 ※詳細は同封しました開催案内をご覧ください。
10月27日(金) 9時30分～12時30分	事業名 印刷営業技能審査認定試験 場所 メディアージュ愛知3階会議室 備考 ※詳細は先月の「あいちの印刷6月号」に同封しました開催案内、組合HPをご覧ください。来月8月号にも案内を同封します。

グリーンプリンティング(GP)工場認定の案内

日本印刷産業連合会(日印産連)では、印刷業界の環境自主基準である『日印産連「各種印刷サービス」グリーン基準』に準拠した「グリーンプリンティング認定(GP認定)」を行なっている。現在、第51回認定募集中で締め切りは8月中旬。GP工場認定は、2018年6月現在387工場(全印工連からは245工場が認定されている)。

<GP認定工場のメリット>

- ①紙・ごみ・電気の削減でコストダウン効果が期待できる、
- ②顧客に環境にやさしい企業であることをアピールできる、
- ③全社員で取り組む環境活動は社員教育になり業績アップが期待できる。

<認定費用(従業員9人以下の企業の場合)>

認定申請料20,572円、審査料41,143円、認定登録料20,572円、合計82,287円(税込み)。

<詳しくは>

日印産連GP認定事務局TEL03-3553-6123

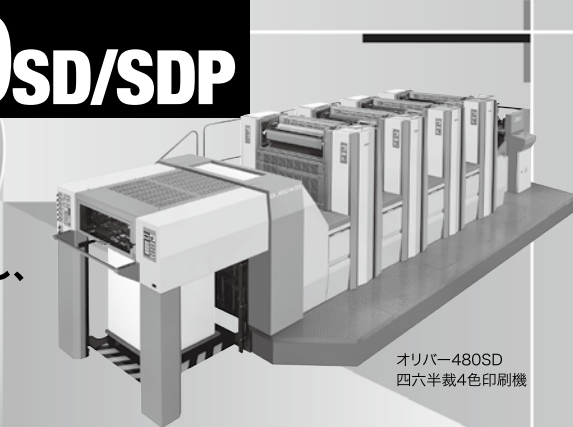
四六半裁

OLIVER 480SD/SDP

LED-UV搭載

究極まで追求した
最新テクノロジーを随所に採用し、
更なる高品質・高生産性を実現。

大好評! オリバーSD/SDPシリーズ 菊半裁・四六半裁・菊全判の3機種



オリバー480SD
四六半裁4色印刷機

最高の製品をお届けすることで、
お客様の満足をお約束します

Sakurai
株式会社 桜井グラフィックシステムズ
<http://www.sakurai-gs.co.jp>

本社
〒135-0032 東京都江東区堀江2-2-9
TEL.(03) 3643-1131 (代) FAX.(03) 3643-1138

中部営業所
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 35-2551 (代) FAX.(0575) 35-2881

大阪営業所
〒532-0012 大阪府淀川区木川(東)3-1-31
TEL.(06) 6308-6651 (代) FAX.(06) 6308-6679

九州営業所
〒810-0001 福岡市中央区天神5-5-8
TEL.(092) 741-2672 (代) FAX.(092) 741-2670

岐阜工場
〒501-3733 岐阜県美濃市3951
TEL.(0575) 33-1260 (代) FAX.(0575) 33-1346

 
ISO 9001:14001認証取得
生産技術本部

第9回ポスターグランプリ作品募集

作品募集:テーマ「知」／応募期間:8月21日(火)～9月8日(土)
応募部門:一般／大学校生・専門学校生／高等学校生の3部門

愛知、岐阜、三重、石川、富山の各県工組と愛印協組が主催して行なう「第9回ポスターグランプリ」の作品募集が始まる。

【作品規定】

○対象／ポスター。

○テーマ／「知」。

○応募期間／8月21日(火)～9月8日(土)12時必着。

○応募資格／愛知県、岐阜県、三重県、石川県、富山県在住、または同5県内の会社、大学(大学院、短期大学を含む)、専門学校、高等学校(高等専門学校を含む)に在籍している個人。

○応募部門／◎一般の部(プロ・アマ不問)、◎大学生・専門学校生の部、◎高校生の部。

○応募作品／未発表の作品、1人1点、印刷可能なものに限り(電磁媒体／CG又は手描きによるもの、色彩表現は自由)。

○サイズ／◎一般の部:B1判、縦型、発泡パネル貼仕立て、◎大学生・専門学校生の部:B1判、縦型、発泡パネル貼仕立て、◎高校生の部:B2判、縦型、発泡パネル貼仕立て(発泡パネルの厚さは15mm以内)。

○出品料／無料。

○提出／応募用紙に勤務先名または所属学校名、氏名、作品のコンセプト等、必要事項を記入し、応募用紙に記載の案内に従って提出(送付、持込みのいずれでも可)。

○入賞・入選発表／平成30年9月末日

(本人に通知するとともに、各県印刷工業組合ホームページ及び組合広報誌に掲載)。

○入賞・入選作品は「入賞・入選作品展」で展示する。

【授与賞と副賞】

○グランプリ・中部経済産業局長賞1名(賞金10万円)。

○優秀賞[一般の部]愛知県知事賞、岐阜県知事賞2名(賞金2万円)。
[大学生・専門学校生の部]三重県知事賞、石川県知事賞2名(賞金2万円)。
[高校生の部]中日新聞社賞、全日本印刷工業組合連合会会長賞2名(賞金2万円)。

その他、特別賞、協賛会社賞がある。

【入賞・入選作品展】

○日程／平成30年11月13日(火)～18日(日)午前10時～午後6時(最終日は午後5時まで)。



○会場／名古屋市民ギャラリー栄展示室(名古屋市中区役所ビル8階／名古屋市中区栄4-1-8)。

【入賞者表彰式】

○日時／平成30年11月18日(日)午前10時30分～11時30分。

○会場／ホテルオークラレストラン光の間。



B5版

編集だより

■2年ごとに制作しています「平成30年度版・愛知県印刷産業団体連絡会」の名簿が完成しました。お手元に届いたことと思います。前回と比較してみると、2年間で組合員が激変したという団体は見かけませんが、全体で見た場合、若干ですが減っているようです。減少の原因がどこにあるかわかりませんが、歯止めをかけるには、何か強力な魅力が欲しいものです。■今年の夏は異常な暑さが続いています。くれぐれも熱中症には気を付けていただきたいと思います。



あいちの印刷

No.561

平成30年8月10日発行

発行人 細井俊男
編集 組織・共済委員会
発行所 愛知県印刷工業組合
〒461-0001 名古屋市東区泉一丁目20番12号
メディアージュ愛知1階
TEL (052) 962-5771
FAX (052) 951-0569

◆ホームページアドレス <http://www.ai-in-ko.or.jp/>
◆E-mailアドレス jimukyoku@ai-in-ko.or.jp

美しさ・誠実・挑戦

お客様に企画、デザインを通し、
真の感動を提供出来る様、
常に進化し続ける企業を目指します。

グラフィックデザイン	Graphic design
ウェブデザイン	Web design
セールスプロモーションデザイン	Sales promotion design
エディトリアルデザイン	Editorial design
アドバタイジングデザイン	Advertising design
オンデマンドプリンティング	On-demand printing

adWiSE

株式会社 アドワイズ

〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-15-15 ダイアパレス丸の内201

TEL 052-212-5182 FAX 052-212-5183 E-mail: ad-wise@ad-wise.biz http://www.ad-wise.biz/

heart

人から人へ心を伝える ハート紙製品



グリーン購入法適合封筒・環境配慮型製品
名刺・封筒・はがき・カード・賞状・カレンダー

デザイン作成・企画提案から印刷・納品までトータルにサポート
官公庁・企業様、ユーザー様など幅広くご利用いただいております

ハート株式会社

URL : www.heart-group.co.jp



Japan.
Endless
Discovery.

インバウンドを
ビジネスチャンスにつなげる。



モリサワ

モリサワは、日本障がい者スポーツ協会を応援しています

インバウンド対応情報発信ツール

MC Catalog+

エムシー カatalog プラス

チラシ、パンフレットなど、あらゆる
コンテンツを多言語化し、スマート
フォンやタブレット端末に向けて、
配信するクラウドサービス。

詳しくは エムシーカatalog

www.morisawa.co.jp

●記載されている会社名・商品名はそれぞれ各社の登録商標または商標です。
●本仕様は、予告なく変更する場合があります。

Axuas

私たちは、地球に優しい商品とサービスの提供を通して、
心豊かな社会の実現に貢献します。

次の世代に豊かな地球を残し、
皆様の幸せに貢献する企業でありたい。



紙・包材・LEDの
株式会社

アクアス

本社所在地 〒460-0008 名古屋市中区栄一丁目25番35号

紙営業本部 TEL(052)220-5511 IP電話(050)3533-5511 FAX(052)220-5522

Home Page http://www.axuas.jp E-mail info@axuas.jp



キングは 印刷会社の パートナー

詳しくは



株式会社キングコーポレーション

本社／〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3丁目7番23号 TEL 052-961-7661 (代)

全国15拠点を
サポート

本社／名古屋本店／東京支店／大阪支店／福岡支店／
仙台支店／横浜支店／静岡支店／金沢支店／神戸支店／
広島支店／鹿児島支店／札幌営業所／青森営業所／浜松営業所



～より強く、未来へ～

KOBUNDO

KBD NEW PRODUCTS

ラベル印刷機と後加工機のオール・イン・ワン

KBD new solution pro

迅速で正確な高速シングルパスインクジェット
プリンターにオールインワン
後加工機をプラス!

MULTI ジョブラベル印刷機



コンパクトラベル印刷機

KBD new solution mini

プロフェッショナルな
ラベル仕上がりを
完璧なデスクトップ
ソリューションで!



フィニッシングソリューション

KBD MOLLシステム

FOLDER/GLUER/INSERTING/TAPING

ポケットホルダー、封筒、ルームキーカードホルダー、
ボトルパッケージ、小包パッケージ、CDスリーブなど
様々な形状のパッケージの加工が可能に



自走式
ストレッチフィルム包装機

KBD Motion Wrapping

- 最大99の巻き設定まで保存可能
- フィルム張力設定がコントロールパネルから可能
- 巻き始め時のフィルム張力を設定可能
- スタート、停止位置の高さを事前に設定可能
- 最大 95m/分の速度
- 自動フィルムカット搭載
- 上・下部を個別で巻き付けラップ数を設定
- 危険パンパーによる緊急停止



印刷機材の総合商社

株式会社 光 文 堂

本店／〒460-0022 名古屋市中区金山二丁目15番18号 TEL 052(331)4111(代)
支社／東京 支店／東北・静岡・大阪・北九州・福岡 営業所／北海道・青森・山形
千葉・山梨・沼津・浜松・岐阜・福井・金沢・富山・京都・山口・大分・熊本・沖縄